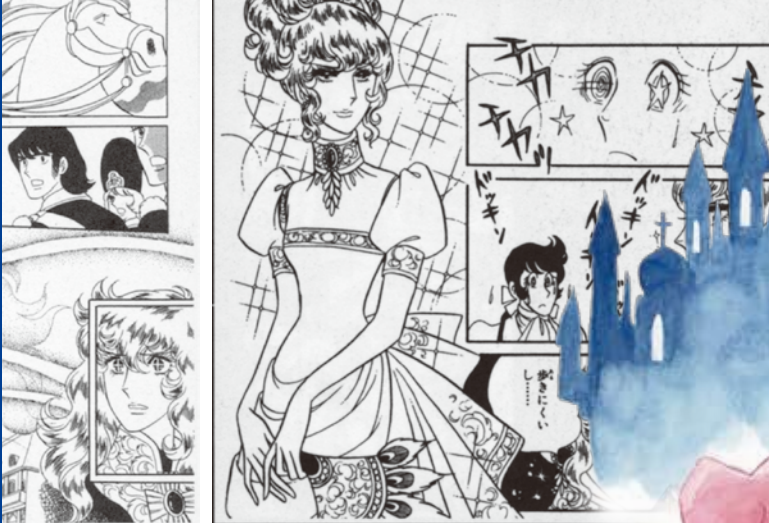


自由であるべきは心のみならず!! 人間はその指先一本、髪の毛一本に

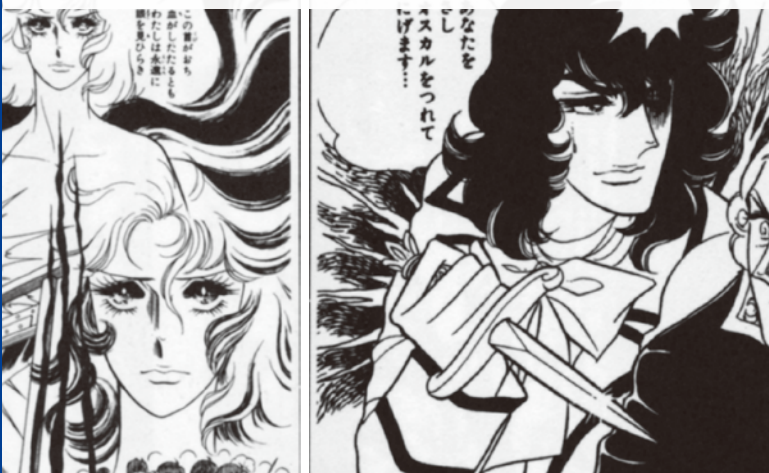
いたるまですべて神の下に平等であり自由であるべきなのだ。



池田理代子

ベルサイユのばら 原画展

La Rose de Versailles Exhibition



前期・後期合せて
約300点の原画を展示

2011
3/19sat... 5/8sun.

前期 3月19日(土)~4月12日(火) 「薔薇の運命(さだめ)」
後期 4月14日(木)~5月8日(日) 「革命の嵐の中で」

京都国際マンガミュージアム
KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM

午前10時~午後6時まで(入館は午後5時30分まで)
休館日: 毎週水曜日(休祝日の場合は翌日)
※3/30(水)及び5/4(水)は開館
観覧料: 大人1,000円・中高生500円・小学生200円
※ミュージアム入場料含む

主催: 京都国際マンガミュージアム
特別協力: 池田理代子プロダクション
協力: 株式会社集英社 後援: フランス大使館、関西日仏学館、国際交流基金



フランス革命の動乱を舞台に、男装の麗人オスカルやフランス王妃マリー・アントワネットらの人生を描いたマンガ「ベルサイユのばら」。運命に翻弄されながらも自分の意思や愛を貫いていく登場人物に、多くの読者が熱狂しました。

本作は、1972～73年に『週刊マーガレット』で連載されましたが、現在でもなお読みつがれ、その人気ぶりは衰えることを知りません。

この展覧会では、そんな本作の名場面を選びすぎり、約300点の原画を、2回の会期に分けて展示いたします。繊細な線、鮮やかな色合いなど、原画ならではの臨場感を味わえます。“ベルばら”の華麗な世界をご堪能ください。

A manga that takes place during the tumultuous times of the French Revolution, **La Rose de Versailles** is about Oscar, who is actually a woman disguised in men's clothes, and the Queen of France, Marie Antoinette. Many readers fell in love with the story's characters, who insist on adhering to their beliefs and love even while being pushed and pulled about by the whims of fate.

The manga was originally serialized from 1972 to 1973 in Weekly Margaret Magazine, but its popularity continues today and shows no signs of letting up. We selected about 300 of the most famous scenes in the manga and divided them into two groups, the originals of which will be shown separately in consecutive exhibitions. From the subtlety of the lines to the brightness of the colors, you can feel the full impact and reality of each scene. We hope you enjoy the brilliant and beautiful world of **La Rose de Versailles**.



前期

「薔薇の運命(さだめ)」

3/19sat.～4/12tue.

オスカル、アントワネット、フェルゼンら主要人物らの出会いのシーンから、オスカルが衛兵隊に志願するまでの、ストーリーの前半部分の名場面約150点を展示します。生涯、たった一度だけドレスを着たオスカルのダンスシーンなど、思わずため息が漏れたあの名場面などが、盛りだくさんに展示されます！

後期

「革命の嵐の中で」

4/14thu.～5/8sun.

燃え上がる革命の火の中に散った登場人物らの悲恋を中心に、ストーリーの後半部分の名場面約150点を展示します。一晩だけ夫婦として結ばれたアンドレとオスカル、マリー・アントワネットとフェルゼンの最後の逢瀬など、涙なしでは見られなかったあの名場面、もう一度会いにきませんか？

ベルばらキャラ 愛のきせかえ

オスカル、マリー・アントワネットに、あなたのオリジナル衣裳を着せてみませんか？昔なつかしい、紙のきせかえ人形で、きらびやかな「ベルばら」の世界を体験！できあがったものは、特設ジオラマにて記念撮影もできますよ。

日時：特別展開催期間中の土・日曜、祝日
午前11時～午後5時（受付は午後4時30分まで）

会場：京都国際マンガミュージアム 1階 吹抜け

料金：無料（ただし、ミュージアム入場料は別途必要）

参加方法：事前申込み不要。各日先着50名 ※当日会場にて受付



ご案内

兵庫県立歴史博物館

特別展「宝塚歌劇～咲きつづけて一世紀～」

まもなく創立100周年を迎える宝塚歌劇団の歴史を華麗な衣裳、舞台装置を展示して紹介。

2011年3月19日(土)～6月12日(日)

〒670-0012 姫路市本町 68 番地

TEL.079-288-9011

京都国際マンガミュージアム“同時開催”

《竹宮恵子監修 原画(ダッシュ)展示シリーズ》

わたなべまさこと花都修紀子 幻想の旅(京都展)

2011年2月27日(日)～5月15日(日)

ギャラリー6

池田理代子 Profile

1947年大阪生まれ。劇画家・声楽家。大学在学中から劇画を描き始め、1967年「ばら屋敷の少女」でデビュー。1972年から『週刊マーガレット』に連載された「ベルサイユのばら」社会現象とも評されるベストセラーになり、宝塚歌劇団による舞台化をはじめ、テレビアニメ化、映画化され、アジア・ヨーロッパ各国でも多くのファンを持つ。1981年には「オルフェウスの窓」

で日本漫画家協会賞優秀賞受賞。1995年、47歳で東京音楽大学声楽科に入学。現在では劇画にとどまらず、声楽家として、エッセイストとして幅広い分野で活躍している。2005年にはマリー・アントワネット作曲の歌曲12曲を歌ったCDを発売した同年より朝日新聞土曜版誌上にて四コマ漫画「ベルばら Kids」を描き始め、現在も連載中。2009年には日仏文化交流への貢献を認められ、フランス政府よりレジオン・ドヌール勲章シュヴァリエを贈られる。



©池田理代子プロダクション

京都国際マンガミュージアム
KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM

<http://www.kyotomm.jp>

kyotomm

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル(元龍池小学校)
TEL: 075-254-7414 (代) FAX: 075-254-7424



●京都市営地下鉄/烏丸線・東西線「烏丸御池」駅北改札口2番出口すぐ
烏丸御池交差点の北西角(ハローワーク前)から烏丸通を北へ50m

●京都市バス/15、51、65系統「烏丸御池」停留所下車すぐ

●京都バス/61、62、63系統「烏丸御池」停留所下車すぐ

※駐車場はございませんので、徒歩または公共交通機関をご利用ください

*スケジュール・内容については変更の可能性があります。